


# 鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

部会名	地域福祉部会	会議名	第 4 回会議		
日付	2022/9/16	場所	鶴嶺東コミセン	記入者	平野
<主な内容>					
第 2 部 部会会議					
1.部会長より 部会長欠席のため省略					
2.各団体の認知症サポーター養成講座に関する取り組みについて					
包括さくらに依頼が来ている認知症サポーター養成講座開催予定					
10月5日 リフシア浜之郷で近隣の一般住民向け					
10月29日 地区社協、地区ボラセン対象					
11月19日 円蔵自治会					
11月19日 浜之郷自治会役員対象					
・浜之郷自治会役員向けに開催するようになった経緯としては、浜之郷自治会に福祉部会員として相談したところ、まずは役員で受講し、その後一般に広めて行こうという話になった。					
・円蔵自治会では最初はサロンでの開催を検討したが、ご高齢者対象よりはご家族や介護するような世代に受講してもらいたいと思い、自治会長に相談。土日開催で対象としたい世代に参加しやすい日程で開催。婦人会にも参加してもらえよう意見は伝えている。					
・コロナ前は円蔵小の6年生を対象に認サポを年間計画に組み込んで開催していた。小学校の低学年は難しいかもしれないが、防災無線を耳にする機会もあるのでいずれは小学生、中学生、高校生にも学んでもらえると良い。(現状ではコロナ禍のため学校への人の出入りに制限があり難しいと思われる)					
・啓発活動を進めていくにあたって部会予算はないが、まちぢから協議会には予算があるので内容によっては相談はできるかもしれない。紙は買い置きがあるため使うことは可能。					
3.認知症サポーター養成講座 啓発チラシについて					
・まずはまちぢから協議会の役員会への説明、その後まちぢから協議会全体への説明、各自治会という段階をふみながら説明して資料として使うことを考えていけると良い。難しい文章が長く書いていない方が目にしやすい。「物忘れかしら？もしかしたら認知症かしら？」といったやわらかい表現が良い。					
・講座の開催ということよりもこういった症状が認知症の症状なのかということに気付いてもらい興味を持ってもらい、もっと知りたいと思ってもらえると良い。事例的な内容が多く記載されている方が良い。					
・地域の方は地域福祉部会が何かわからないので地域福祉部会という記載はなくても良いのではないかな？					
<次回の予定・内容>					
次回開催日時修正：10月14日 14:00～全体会					
・認知症サポーター養成講座啓発チラシの内容について各自で内容を考えてきてもらい、検討する。					
<その他>					
欠席者：野村会長					

 以下に報告願います

森谷会長 253 - 0084 円蔵 1350 または  
内藤書記 253 - 0087 下町屋 2-8-47